

大阪城

2022
10/17 (月)
14300 号

全港
西成
分
云

2x4
6647-
4947

朝夕はひやりと感じるようになり秋が
深まってきている。また、マスクはつけてはいるが
コロナウイルスに対する注意がほけて、うすま
てきている。デジはじめ、メディアがあまり報道
しなくなつた。カゼ、インフルエンザの冬にむかうか
次の波への対策が何きいわれていなくて、どうだろう
か。旅行に国地方から補助金が出るとかで、街中は
人の動きが、地下鉄や駅でも活気になつている。
海外からも自由に人を入れはじめたようで、一ドル150
円になつうとする円安で、外国人は安い日本を買い
歩いている。補助金での旅行や安い円で外国人が
来たから、日本経済が活性化したとよろこんで
いるようでは、日本のこれからは無~~い~~ように見える。
デジタル化ができようか?と思つていたり、
マイナンバーカードに健康保険をくっつけるから、
秋の保険症はなくなる~~す~~とか、免許証もどうするとか
急いでデジタル化の方針を発表しはじめた。日本の
科学政策をどうするか、という根本が大切だが、
このあたりは、あいまりで、アメリカだの汁の依存で
あやうい進め方になつている。個人情報保護
なども含め、もっと具体的な、いいな説明がある
だろう。ウイルスと戦う日本科学もまた、これからだろう。

9月求人
減ってます
上向かない

9月の地域求人数	対前月増減比	対前年同月増減比
現金(日払い) 13562	-7.8%	-12.6%
契約(延べ数) 13273	-4.9%	17.8%
高齢者清掃ほか 5078	-7.8%	0.1%

西成労働福祉センター「センターだより」より

「労働者協同組合法」が10月1日に施行されました

～出資・意見反映・労働が一体となった新しい法人制度が誕生します～

我が国では、少子高齢化が進む中、人口が減少する地域において、介護、障害者福祉、子育て支援、地域づくりなどの幅広い分野で、多様なニーズが生じており、その担い手が求められています。こうした中、2022年10月から、多様な働き方を実現しつつ、地域の課題に取り組むための選択肢の一つとして、労働者が組合員として出資し、その意見を反映して、自ら従事することを基本原理とする組織である「労働者協同組合」に関する法人制度が、スタートしました。

「労働者協同組合法」は、この労働者協同組合の設立や運営、管理などについて定めた法律です。

厚生労働省では、労働者協同組合法についてより多くの方々に知っていただくよう、普及啓発活動に取り組んで参ります。労働者協同組合法の概要説明や、設立の流れなどをご案内した特設サイトを開設しております。特設サイト:「知りたい!労働者協同組合法」<https://www.roukyouhou.mhlw.go.jp/> 厚生労働省